



Q. 映画の
テーマは？

一度でも、SNSで 心がザワついたことのある全ての人へ。

映画「おーるブルー」のテーマは、『デジタルデトックス』。

SNS時代の今、誰とでも簡単に繋がれることで、比べなくても良いことを比べて落ち込んだり、自分じゃない誰かになろうとしたり…。繋がりがすぎることで、逆に苦しんでしまうこともあります。

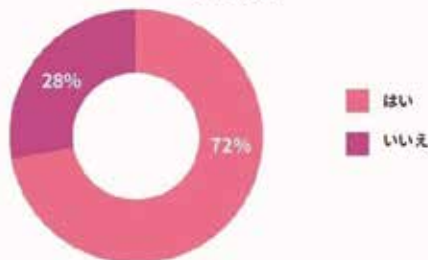
映画「おーるブルー」は、一時的に携帯やパソコンが繋がらなくなった親子を通じて、人間の幸せが何かを思い出すことのできる、青くてあたたかい物語です。

デジタルデトックスとは？

スマートフォンやパソコンなどのデジタル機器を意図的に使わないよう心がけて、心や体のストレスや、疲れなどを減らしたり、回復することを言います。他にも、脳がリフレッシュされたり、睡眠の質が上がる等、時間の余裕ができると言われています。

7割以上の人々が、SNSで疲れている

SNS疲れをしたことがありますか？
(n=1000)



otalab 調べ「SNS疲れに関する実態調査」▶

調査方法：インターネット調査 調査期間 2023/8/10 から一週間
調査対象：47 都道府県在住の 10～60 代男女 1,000 人

北口監督の「おーるブルー」コラム



久米島町のみなさんこんにちは。映画「おーるブルー」監督の北口ユースケです。これまですでにたくさんのご寄付やご支援、ご声援をいただき本当にありがとうございます。この映画は観光協会のポスターのキャッチコピーから着想を得て、構想しました。10月のクランクインに向けて、いよいよ本格的な準備が始まろうとしています。

この企画は、私たち製作者のほんの小さな夢から始まりましたが、今ではたくさんの方たちの想いをのせた一大プロジェクトになりつつあります。映画は一人では決して作ることができません。みなさんの久米島への想いをこの映画に載せて、久米島の魅力を世界に発信していきましょう。

7,000人の応援メッセージリレー

自分は、俳優もどきの平田順です（笑）
理さんとは、同じ真謝の出身でもあり、やっけーしーじゃでもあります。
先日、理さんから「おーるブルー」のお話を聞きで〜じ感動と！自分も何か力にならなければと熱い思いが込み上がってきています。
何ができるのかは模索中ですが、「ベスト」を尽くしていきたいと思っています。
皆さん、もっと楽しい久米島を作りましょう。
応援宜しくお願いしま〜す。



右：平田順さん

引き続き協賛金を受け付けております。

皆さまのお力をお貸し下さい

クラウドファンディングや映画の詳細はこちらから↓



『おーるブルー実行委員会』（FM くめじま内）☎ 985-2770 E-mail: oolobblue@gmail.com 担当：コタベ